

第7号議案 令和7年度長崎市一般会計補正予算（第10号）

【目次】

ページ

6款1項3目 農業振興費 （繰越明許費の補正）

【単独】農業振興施設整備事業費補助金 担い手農家支援施設 2

6款3項2目 水産業振興費 （歳出補正及び繰越明許費の補正）

水産多面的機能発揮対策支援費 4

6款3項6目 県施行事業費負担金 （歳出補正及び繰越明許費の補正）

水産業費負担金 漁港事業費 6

水 産 農 林 部

令 和 8 年 2 月

予算説明書【繰越明許費】					事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目	番号		
66~67	6 農林水産業費	1 農業費	3 農業振興費	-	【単独】農業振興施設整備事業費補助金 担い手農家支援施設	千円 13,000

1 繰越理由

担い手農家支援施設の事業において、県と協調し、また、本市単独事業において、生産基盤整備等を支援し、農業経営の安定や発展を図っている。そのうち、いちご低コスト耐候性ハウス整備について、補助事業者が行う施設整備工事が年度内に完了しない見込みであるため、予算を翌年度に繰り越そうとするもの。

2 事業内容

(1) 低コスト耐候性ハウスの整備

ハウスリースを行う農業協同組合の低コスト耐候性ハウスの整備について支援する。

- ① 事業主体 農業協同組合
 - ② 事業内容 低コスト耐候性ハウス整備（対象者1戸）琴海地区
 - ③ 対象経費 低コスト耐候性ハウス整備費（付帯設備含む）
 - ④ 総事業費 52,000千円
 - ⑤ 補助金額 13,000千円
- 県：6,500千円（1/8） 市：6,500千円（1/8）
 ※別途、国26,000千円（1/2）は長崎地域農業再生協議会を通じて直接交付予定



いちご低コスト耐候性ハウス整備

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	6 農林水産業費	3 水産業費	2 水産業振興費	1-1	水産多面的機能発揮対策 支援費	千円 1, 136

1 事業概要

水産業の再生・漁村の活性化を図るため、国の海洋環境の変化に対応した漁場保全緊急対策事業（令和7年度補正予算）を活用し、漁業者等が行う多面的機能（藻場の保全）の効果的・効率的な発揮に資する地域の活動に対し支援を行うもの。

本事業は、令和8年度当初予算で計上を予定していたが、国の令和7年度補正予算に前倒しする形で実施することで、予算の確保及び事業の早期着手を目的としたものである。

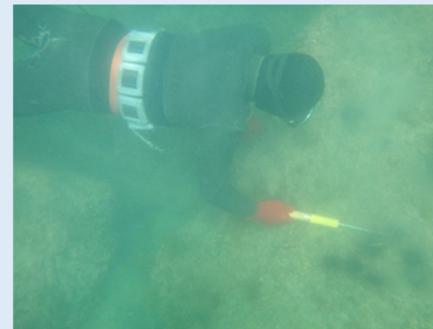
市内の11組織の内、例年春先に藻場の保全事業に早期着手する野母崎三和地区活動組織のみが、令和7年度補正予算に前倒しして実施することを希望したため計上するものである。

2 補正内容

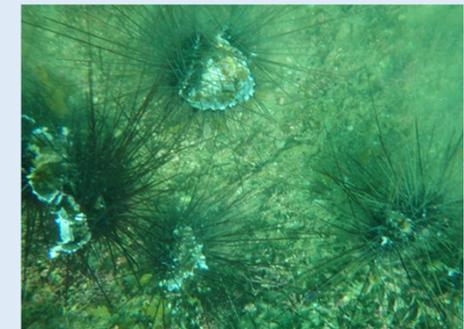
- (1) 事業主体：長崎県水産多面的機能発揮対策地域協議会（野母崎三和地区活動組織）
- (2) 事業内容：藻場の保全（モニタリング、食害生物の除去（ウニ類））
- (3) 総事業費：7, 573千円（事務費を除く）
- (4) 負担内訳：国：5, 301千円（70%） 県：1, 136千円（15%） 市：1, 136千円（15%）

【参考】野母崎三和地区活動組織の主な取組

磯焼けの原因の一つであるムラサキウニやガンガゼなどのウニ類を除去することで、ウニ類の藻場に対する食圧を低下させ藻場の減少を抑える。



素潜りによる除去作業



ウニ除去後（潰し作業後）

3 財源内訳

	総事業費 ①+②+③	予算計上額 ①	財源内訳					国庫支出金 ②	県支出金 ③
			国庫 支出金	県支出金※	地方債	その他	一般財源		
補正前 の額	千円 45,851	千円 6,433	千円 —	千円 188	千円 —	千円 —	千円 6,245	千円 33,280	千円 6,138
補正額	7,573	1,136	—	—	—	—	1,136	5,301	1,136
補正後 の額	53,424	7,569	—	188	—	—	7,381	38,581	7,274

※長崎県水産多面的機能発揮対策交付金

4 繰越明許費

(単位：千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金※	地方債	その他	一般財源
水産多面的機能 発揮対策支 援費	補正後予算現額	7,569	—	188	—	—	7,381
	支出予定額	6,433	—	188	—	—	6,245
	繰越明許額	1,136	—	—	—	—	1,136

※長崎県水産多面的機能発揮対策交付金

(1) 繰越理由

令和8年度当初予算で実施予定だったものを前倒しで実施するものであるため、事業主体への負担金交付が今年度内に完了しない見込みであるため。

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	6 農林水産業費	3 水産業費	6 県施行事業費負担金	1-1	水産業費負担金 漁港事業費	千円 28,718

1 事業概要

長崎漁港(三重地区)等において、長崎県が実施する安全・安心な水産物の品質確保や衛生管理対策の高度化、流通機能の強化に資する岸壁等の整備に対して、地元負担金を支出するもの。
 なお、今回の補正は、国の補正に伴い、令和8年度に予定していた事業の一部を前倒して実施するため予算を増額するもの。

2 長崎漁港(三重地区)全体計画

- (1) 事業期間 令和6年度～令和15年度
- (2) 主な事業
- | | |
|---------------|-----------|
| 沖防波堤(改良) | L= 70m |
| 南防波堤(改良) | L= 870m |
| -6m岸壁(A)(改良) | L= 520m |
| No.5浮棧橋(改良) | N= 1基 |
| 臨港道路畝刈琴海線(改良) | L= 2,180m |
| 臨港道路畝刈時津線(改良) | N= 1橋 |
| 配送用作業施設 | N= 一式 ほか |
- (3) 事業主体 長崎県

3 事業内容

(単位:千円)

事業名	事業費	負担割合			市負担金	事業概要
		国	県	市		
水産流通基盤整備事業	288,000				27,468	(長崎漁港)
外郭施設	108,000	2/3	28.734%	4.6%	4,968	沖防波堤(改良)
輸送施設	180,000	50/100	37.5%	12.5%	22,500	畝刈琴海線(改良)、畝刈時津線(改良)
水産業競争力強化漁港機能増進事業	10,000				1,250	(式見漁港)
外郭施設	10,000	5/10	37.5%	12.5%	1,250	標識灯、昇降施設
合計	298,000				28,718	

4 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	千円 155,292	千円 —	千円 —	※1 千円 140,300	千円 —	千円 14,992
補正額	千円 28,718	千円 —	千円 —	※2 千円 28,700	千円 —	千円 18
補正後の額	千円 184,010	千円 —	千円 —	千円 169,000	千円 —	千円 15,010

※1 公共事業等債 充当率 90%(交付税措置率 22.2%) 127,300千円
 緊急自然災害防止対策事業債 充当率 100%(交付税措置率 70%) 11,200千円
 一般単独事業債 充当率 75%(交付税措置率 — %) 1,800千円
 計 140,300千円
 ※2 補正予算債 充当率100%(交付税措置率 50%) 28,700千円

5 繰越明許費

事業名	金額		財源内訳				
			国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
水産業費 負担金 漁港事業費	補正後 予算現額	千円 184,010	千円 —	千円 —	千円 169,000	千円 —	千円 15,010
	支出予定額	155,292	—	—	140,300	—	14,992
	繰越明許額	28,718	—	—	※1 28,700	—	18

※1 補正予算債 充当率100%(交付税措置率 50%)

(1) 繰越事由

国の補正予算に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。

(2) 事業完了予定

令和9年3月

水産業費負担金 漁港事業費

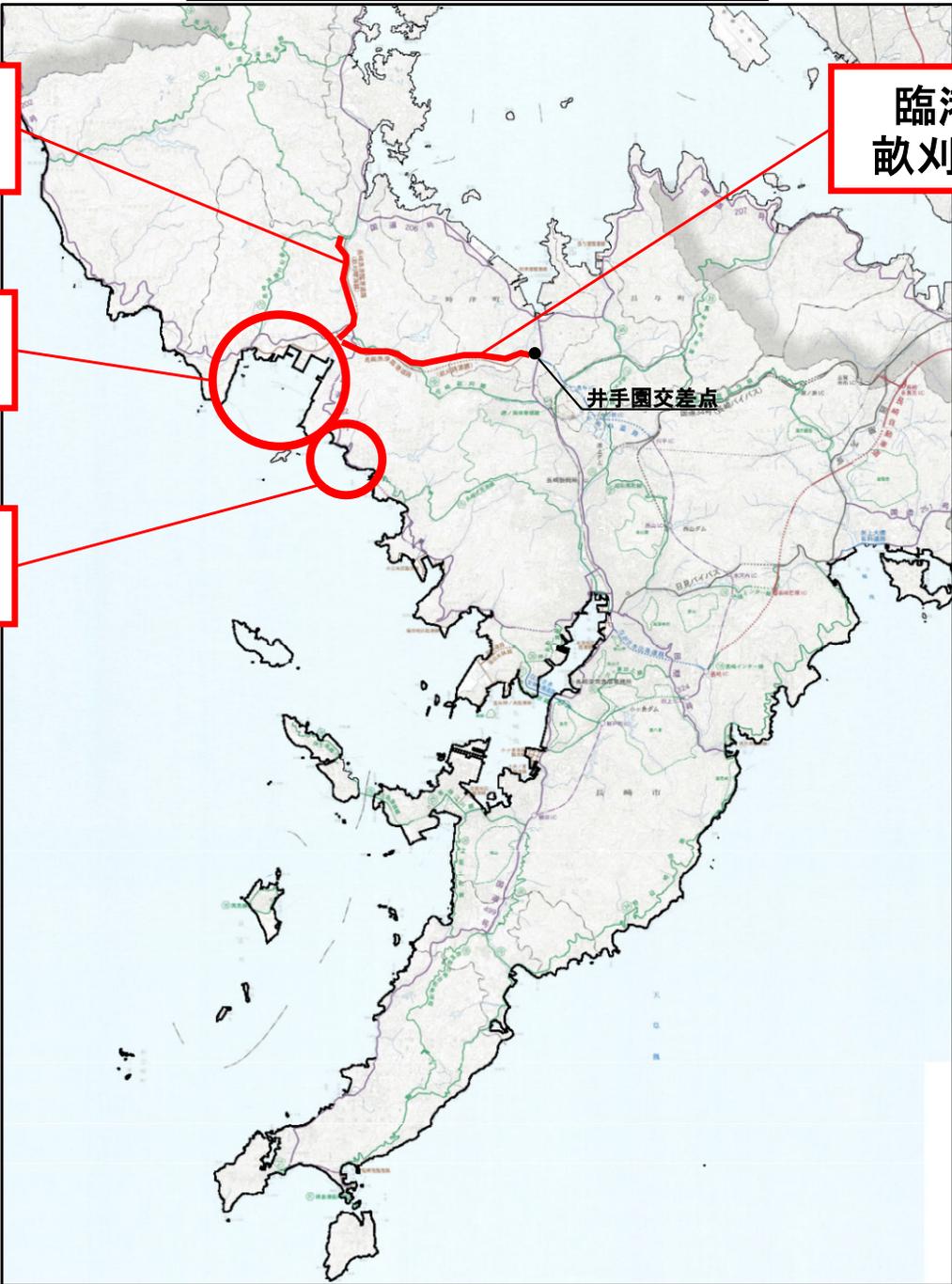


臨港道路
畝刈琴海線

臨港道路
畝刈時津線

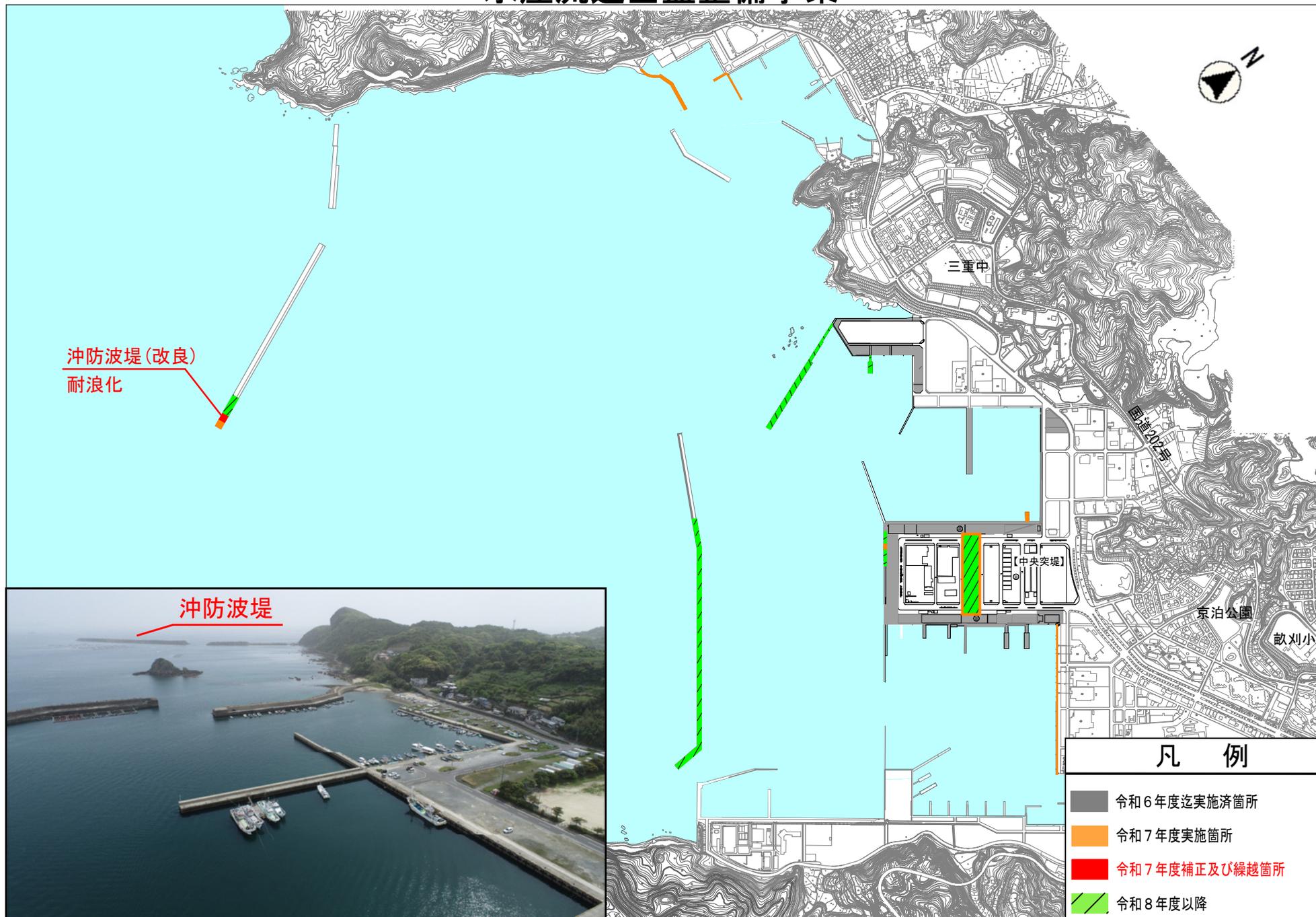
長崎漁港
(三重地区)

式見漁港



長崎漁港(三重地区)計画平面図

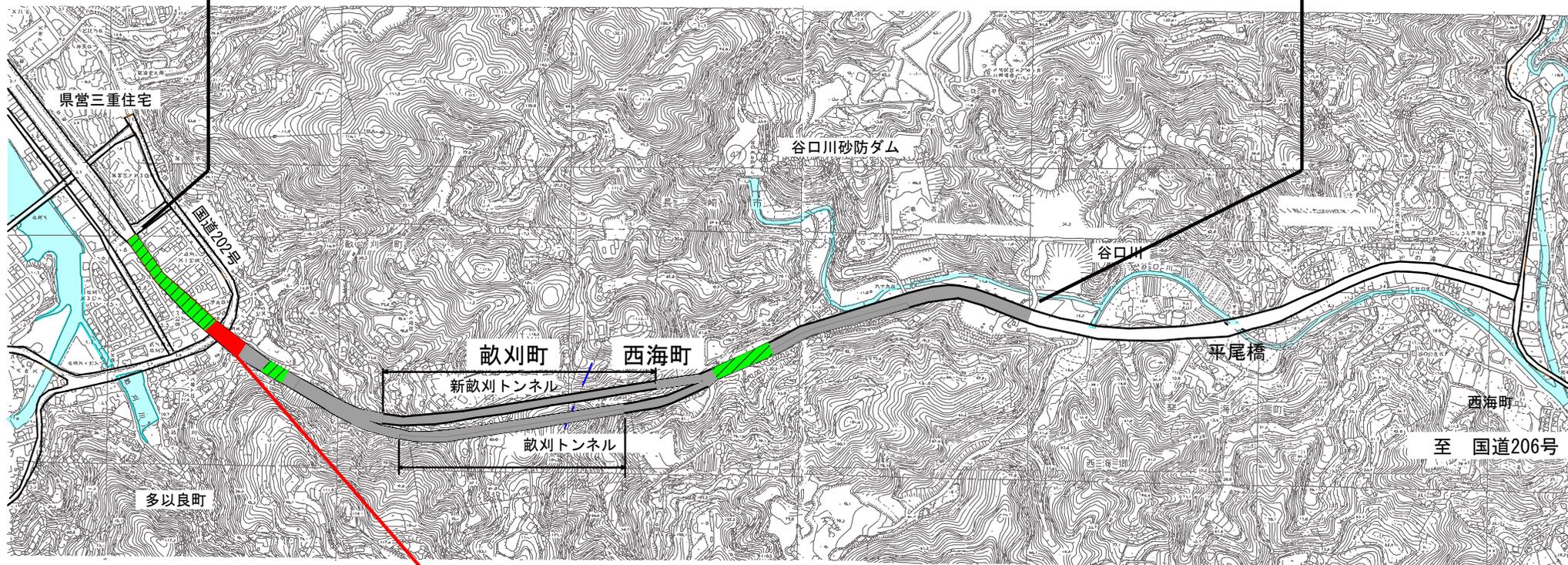
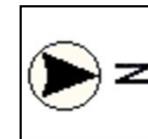
水産流通基盤整備事業



長崎漁港(臨港道路畝刈琴海線)計画平面図

水産流通基盤整備事業

臨港道路畝刈琴海線(改良) L=2, 180m(総延長L=3, 290m)



道路拡幅

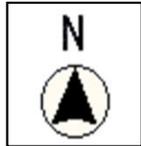


畝刈町⇒西海町

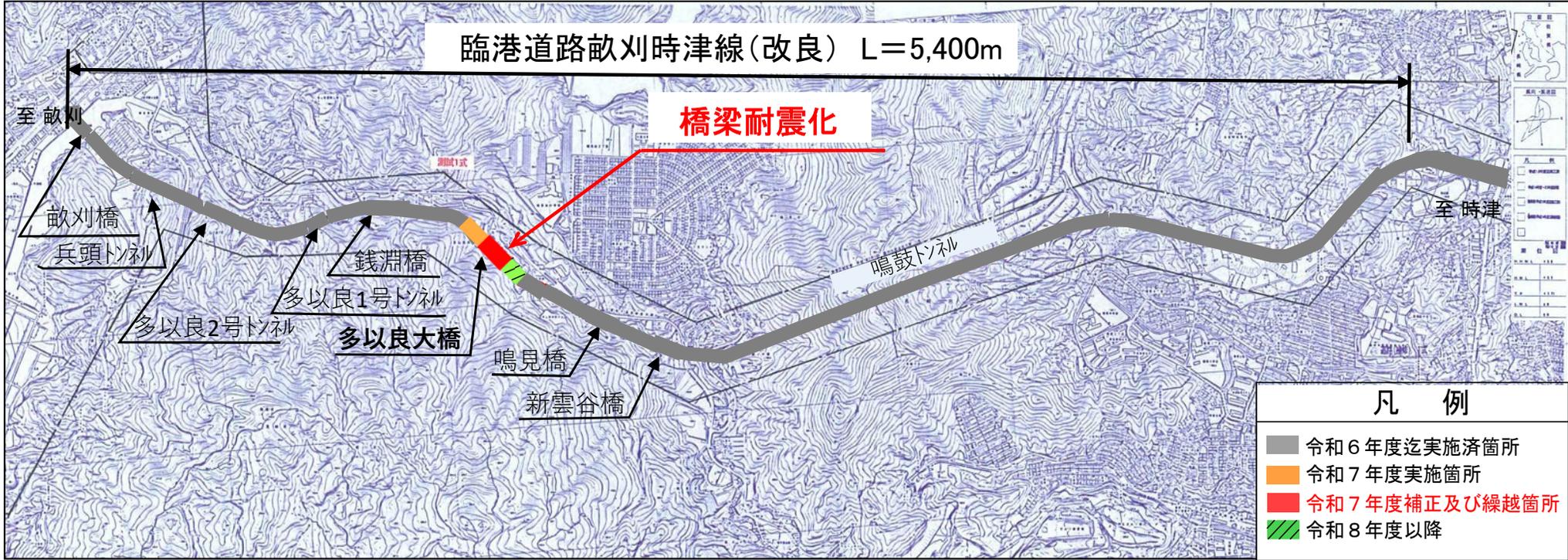
凡例

- 令和6年度迄実施済箇所
- 令和7年度実施箇所
- 令和7年度補正及び繰越箇所
- 令和8年度以降

長崎漁港(臨港道路畝刈時津線)計画平面図

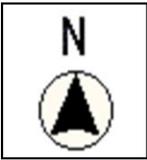


水産流通基盤整備事業



多以良大橋

長崎圏域 計画平面図



水産業競争力強化漁港機能増進事業
式見漁港
・標識灯、昇降施設 N=一式



式見漁港状況

凡 例
— 令和7年度補正箇所

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
66～67	6 農林水産業費	3 水産業費	6 県施行事業費負担金	水産業費負担金 漁港事業費	千円 40,302

1 事業概要

長崎漁港(三重地区)等において、長崎県が実施する安全・安心な水産物の品質確保や衛生管理対策の高度化、流通機能の強化に資する岸壁等の整備に対して、地元負担金を支出するもの。

2 繰越事由

利用者との協議および施工方法の検討に時間を要し、県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。

3 事業完了予定

令和9年3月

4 事業内容

(単位:千円)

事業名	事業費	負担割合			市負担金	事業概要
		国	県	市		
水産流通基盤整備事業	508,009				35,507	(長崎漁港)
外郭施設	327,479	2/3	28.734%	4.6%	15,065	沖防波堤(改良)、防波堤(改良)、内防波堤(K)(改良)、内防波堤(L)(改良)
係留施設	40,000	50/100	40%	10%	4,000	-10m岸壁(改良)、-6m岸壁(A)(改良)
輸送施設	113,530	50/100	37.5%	12.5%	14,192	畝刈琴海線(改良)、畝刈時津線(改良)
荷捌所	27,000	2/3	3/12	1/12	2,250	配送用作業施設
県単独漁港関係自然災害防止事業	15,500	—	75%	25%	3,875	(長崎漁港)浚渫
県単独修築事業	3,680	—	75%	25%	920	(長崎漁港)車両侵入防止柵(新設)
合計	527,189				40,302	

5 財源内訳

金額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正後 予算現額	千円 184,010	千円 —	千円 —	千円 169,000	千円 —	千円 15,010
支出予定額	114,990	—	—	104,000	—	10,990
繰越明許額 (2月国補正)	28,718	—	—	28,700	—	18
繰越明許額	40,302	—	—	※ 36,300	—	4,002
繰越明許額計	69,020	—	—	65,000	—	4,020

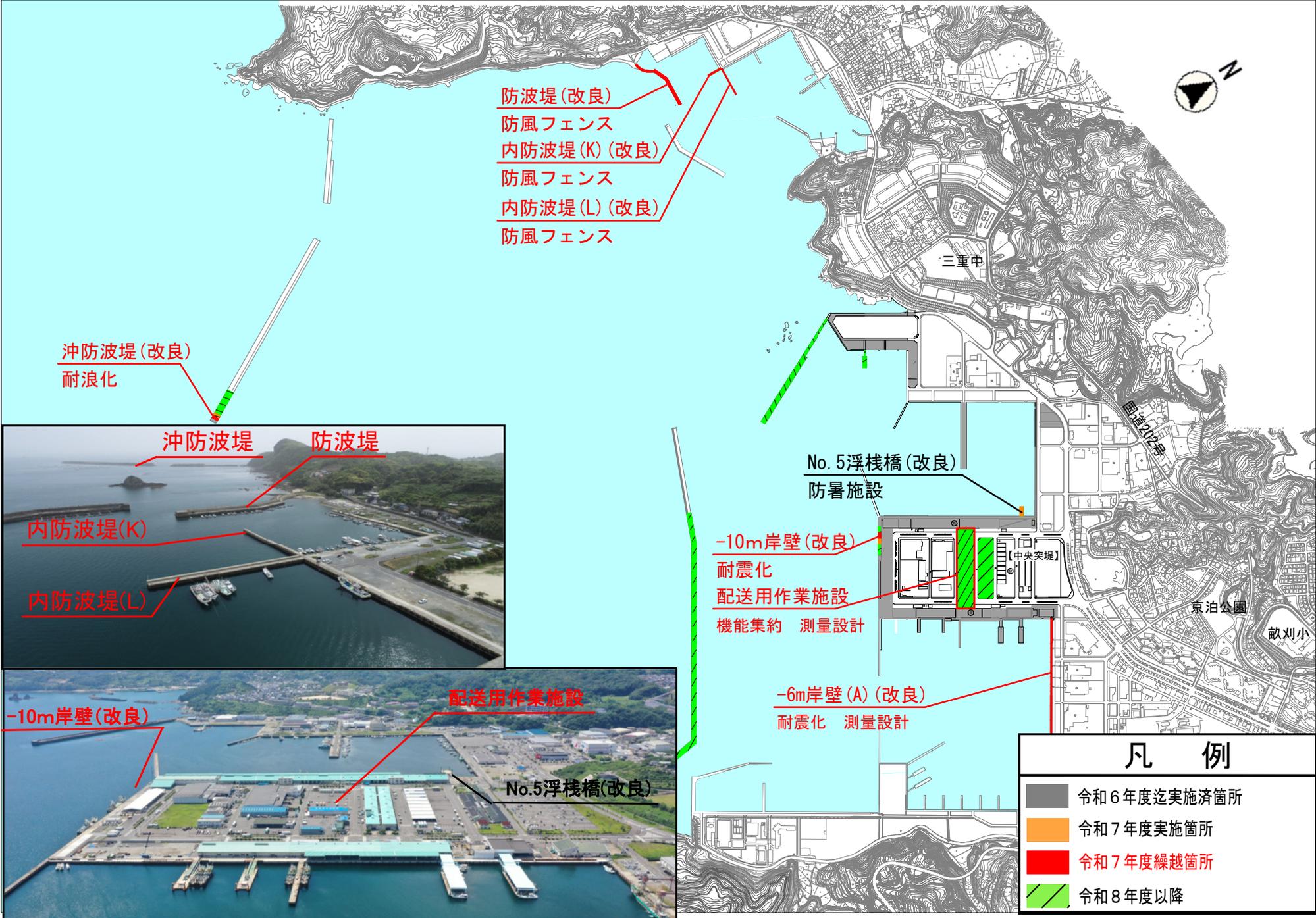
※ 公共事業等債 充当率 90%(交付税措置率 22.2%) 31,900千円
 緊急自然災害防止対策事業債 充当率 100%(交付税措置率 70%) 3,800千円
 一般単独事業債 充当率 75%(交付税措置率 —%) 600千円
 計 36,300千円

水産業費負担金 漁港事業費



長崎漁港(三重地区)計画平面図

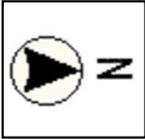
水産流通基盤整備事業



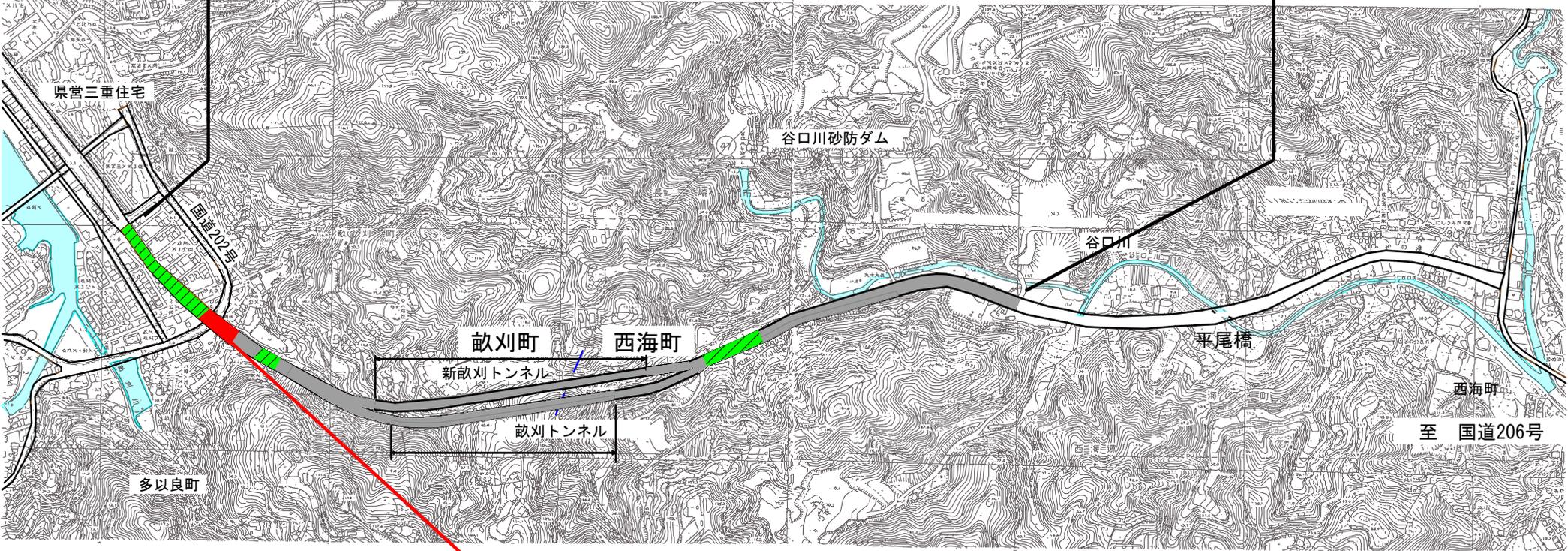
凡例	
■	令和6年度迄実施済箇所
■	令和7年度実施箇所
■	令和7年度繰越箇所
■	令和8年度以降

長崎漁港(臨港道路畝刈琴海線)計画平面図

水産流通基盤整備事業



臨港道路畝刈琴海線(改良) L=2, 180m(総延長L=3, 290m)



畝刈町⇒西海町

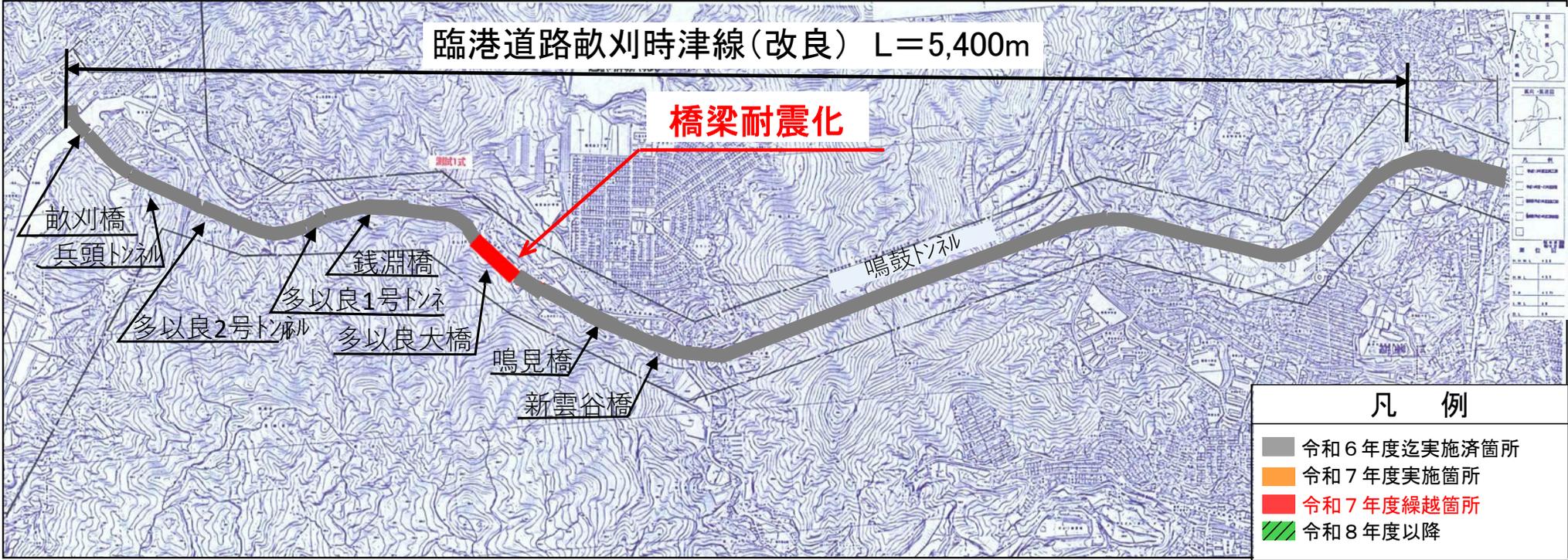
道路拡幅

凡 例	
	令和6年度迄実施済箇所
	令和7年度実施箇所
	令和7年度繰越箇所
	令和8年度以降

長崎漁港(臨港道路畝刈時津線)計画平面図

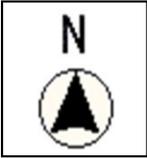


水産流通基盤整備事業



多以良大橋

長崎圏域 計画平面図



県単独漁港関係自然災害防止事業
 長崎漁港(-2m物揚場)
 ・浚渫工 N=一式



浚渫箇所



県単独修築事業
 長崎漁港(長崎地区)
 ・車両侵入防止柵(新設)N=5基



車両侵入防止柵(イメージ)

凡 例	
—	令和7年度繰越箇所